

## 【作り方説明書】

## 胸ギャザーワンピースの型紙

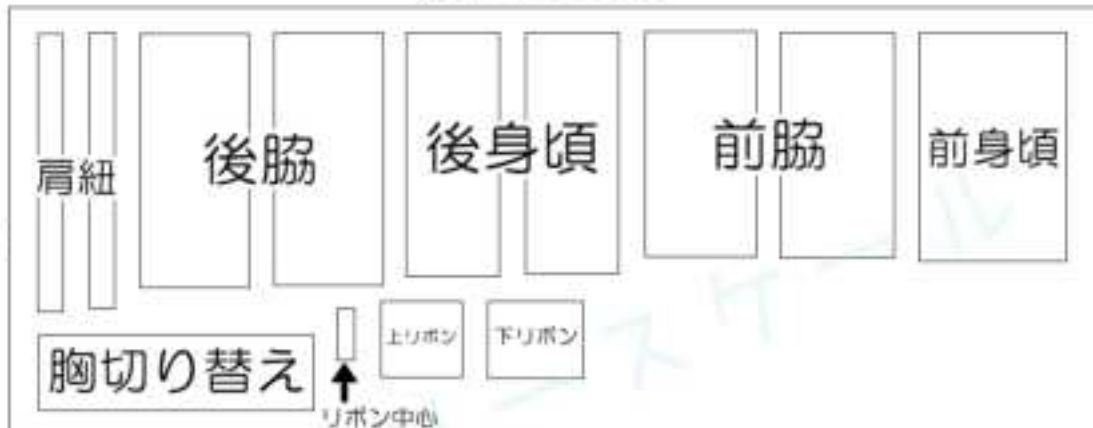
<p>■詳細対応サイズ</p> <p>・58cm ソフビ M,L (スマド未確認)</p>	<p>■難易度</p> <p>イージー / 【ノーマル】 / ハード / ハード↑ / エクストラ</p>
<p>■サンプル使用生地 of 厚み</p> <p>0.2mm</p>	<p>■用意するもの</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・普通～やや薄手の生地</li> <li>・薄手の裏地</li> <li>・コンシールファスナー</li> <li>・3mm 程度の平ゴム</li> <li>・解れ止め液(手縫いの場合)</li> </ul>
<p>■手縫い可否</p> <p>OK</p>	<p>■布に書き出すパーツリスト</p> <p>①②後身頃 表布 2枚→左右反転して2枚</p> <p>③④後身頃 裏布 2枚→ //</p> <p>⑤⑥後脇 表布 2枚→ //</p> <p>⑦⑧後脇 裏布 2枚→ //</p> <p>⑨⑩前脇 表布 2枚→ //</p> <p>⑪⑫前脇 裏布 2枚→ //</p> <p>⑬前身頃 表布 1枚→そのまま1枚</p> <p>⑭前身頃 裏布 1枚→ //</p> <p>⑮⑯肩紐 2枚→そのまま2枚</p> <p>⑰上リボン 1枚→そのまま1枚</p> <p>⑱下リボン 1枚→ //</p> <p>⑲リボン中央 1枚→ //</p> <p>⑳胸切り替え 表布 1枚→ //</p> <p>㉑胸切り替え 裏布 1枚→ //</p> <p>合計：21枚 のパーツで構成</p>

■必要な布量参考数値

# 胸ギャザーワンピースの型紙

【58cmソフビM】  
横90cm

縦35cm



縦33cm  
\*別布



# 胸ギャザーワンピースの型紙

## 【58cmソフビM】

### 横110cm

縦35cm



縦24cm  
\*別布

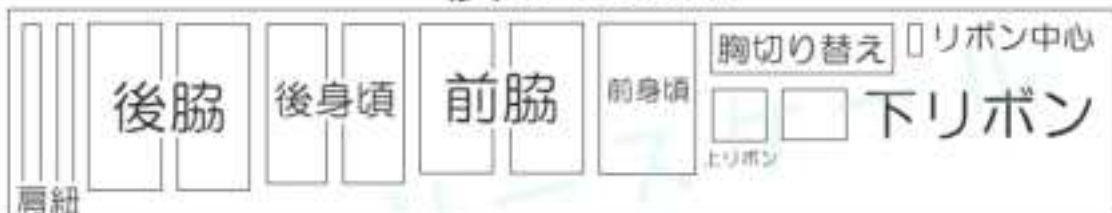


# 胸ギャザーワンピースの型紙

## 【58cmソフビM】

### 横140cm

縦27cm



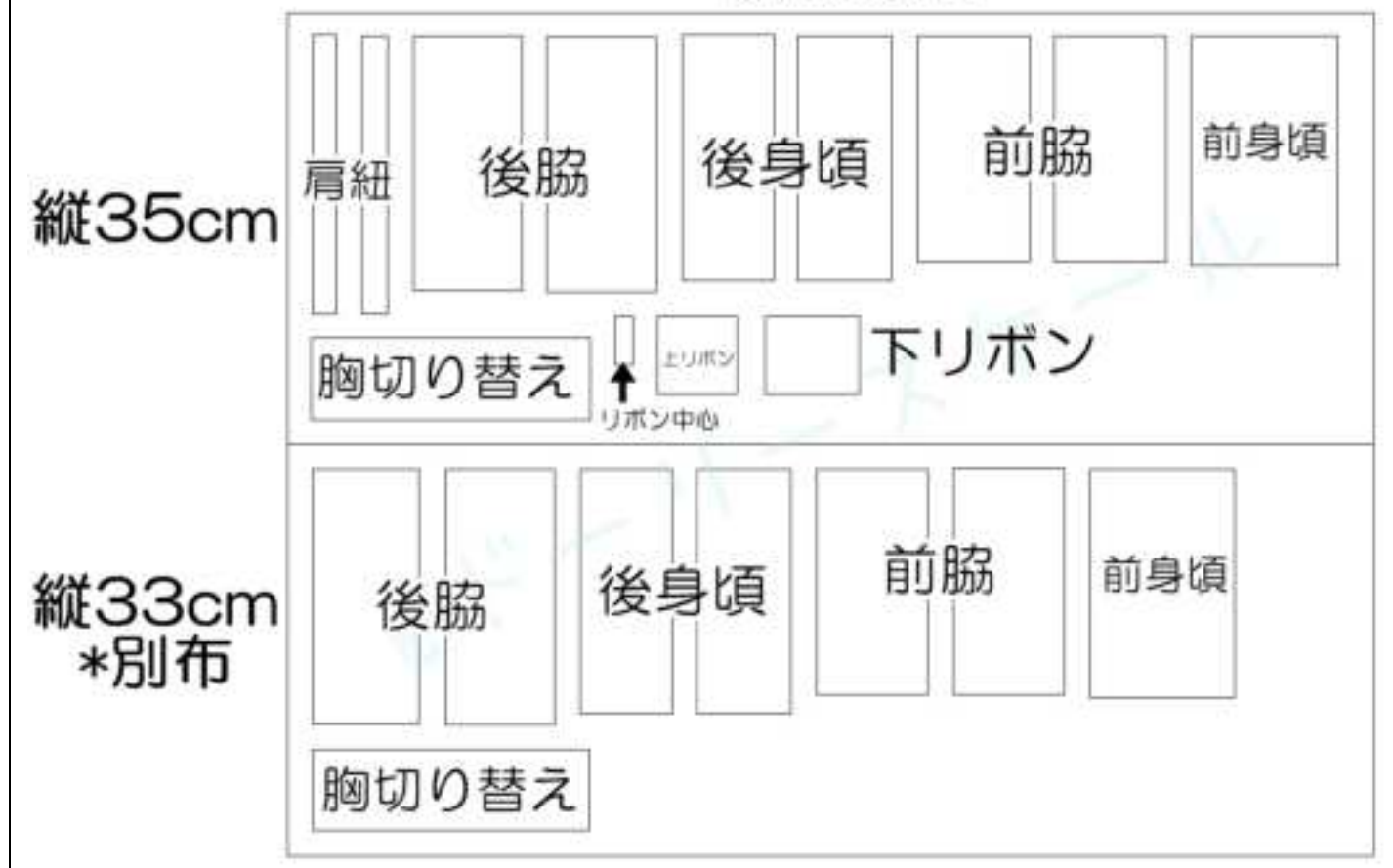
縦24cm  
\*別布



# 胸ギャザーワンピースの型紙

## 【58cmソフビL】

### 横90cm



# 胸ギャザーワンピースの型紙

## 【58cmソフビL】

### 横110cm

縦35cm



縦25cm  
\*別布



# 胸ギャザーワンピースの型紙

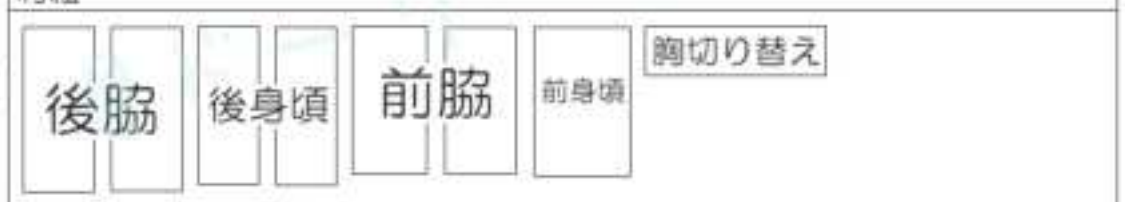
## 【58cmソフビL】

### 横140cm

縦27cm



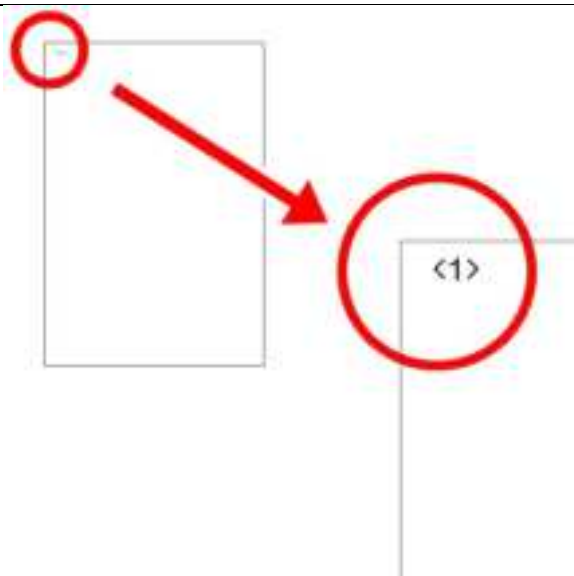
縦25cm  
\*別布



## 01. 型紙を貼り合わせる

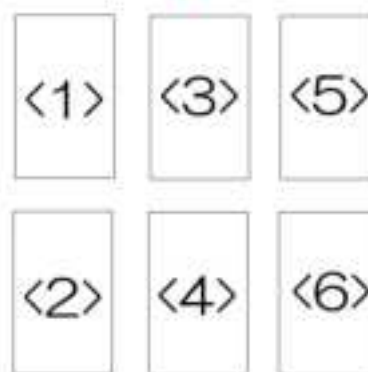
- ① 型紙に割り振られている番号を確認する。

（番号は型紙の左上に記載  
 ※①～⑤の右図は全型紙共通で使用しています。  
 型紙の種類によって貼り合わせる枚数、数字は違います。  
 枚数、貼り合わせ数字については各型紙をご覧ください。）

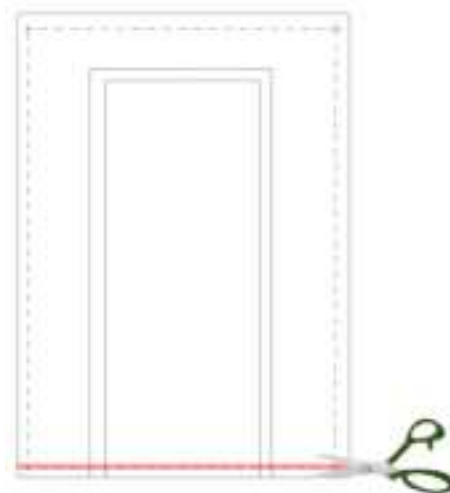


- ② <1>の型紙に記載されている通りに型紙を並べる。

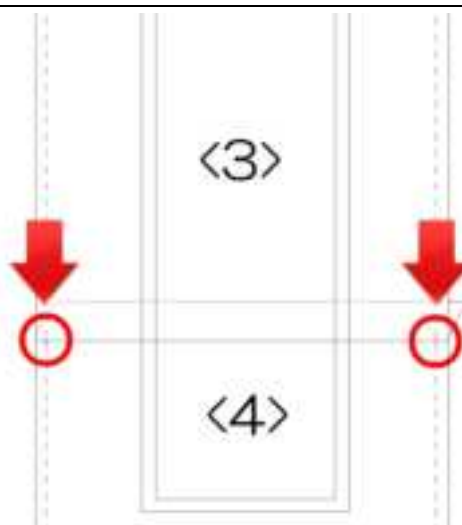
（「青色の数字の型紙貼り合わせる」という箇所に記載。）



③ 点線に沿って、型紙が繋がる方だけカットする。

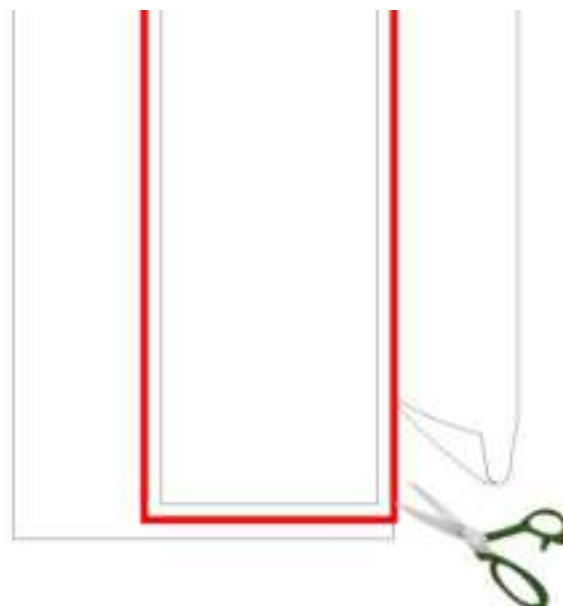


④ <5>の上側のガイドに③の下部を合わせて、表裏両方をテープで留める。



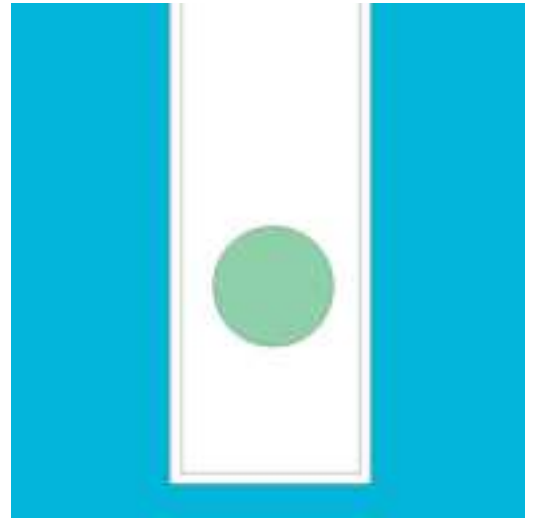
02. 型紙を切り取る。

02~07の右図は全型紙共通で使用  
しています。



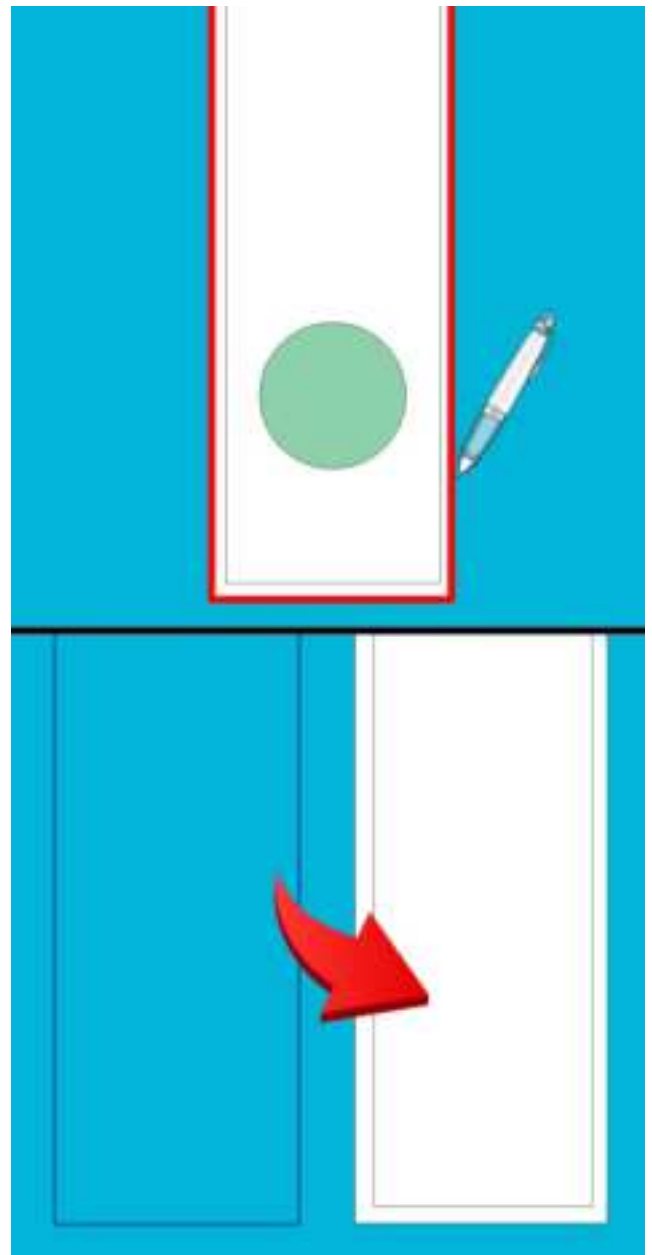
03. 布を裏にして型紙を置く。

〔 まち針で留めず、ペーパーウェイト等で  
型紙が動かない様にする。〕



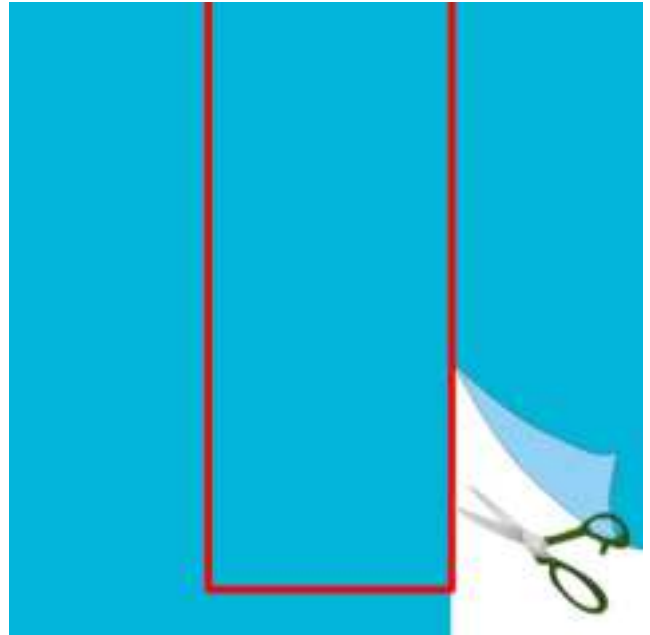
04. 型紙の外側をなぞって布に写す。写したら型紙は一旦避ける。

〔 ※オススメのチャコペン  
・カリスマシャープペンシル(使用中)  
・クロバー 水性チャコペン 〕



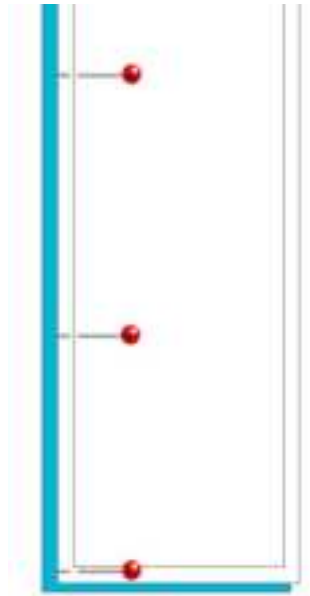


05. 04 で写した線に沿って布を切る。



06. 切り取った布に型紙をのせてまち針でとめる。

型紙と布がずれないようにするだけなので、  
細かくとめる必要はない。



## 07. “切りじつけ” をする。(①～⑧)

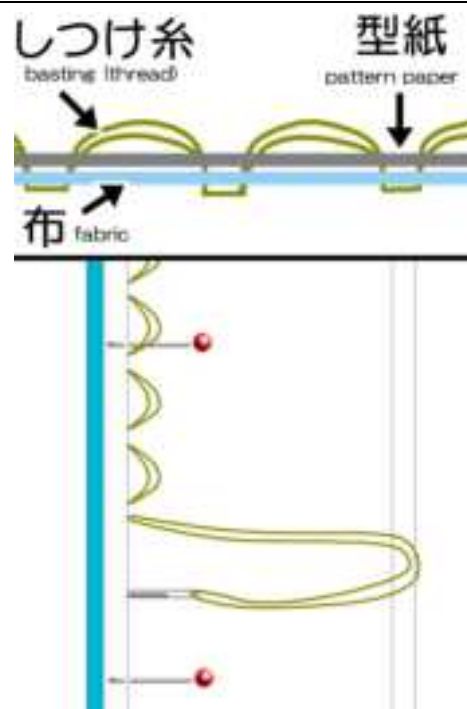
- ① しつけ糸を針に通し、糸が2本になる様にする。  
〔玉止めはしない。〕



- ② 紙の上から出来上がり線に針を刺していく。

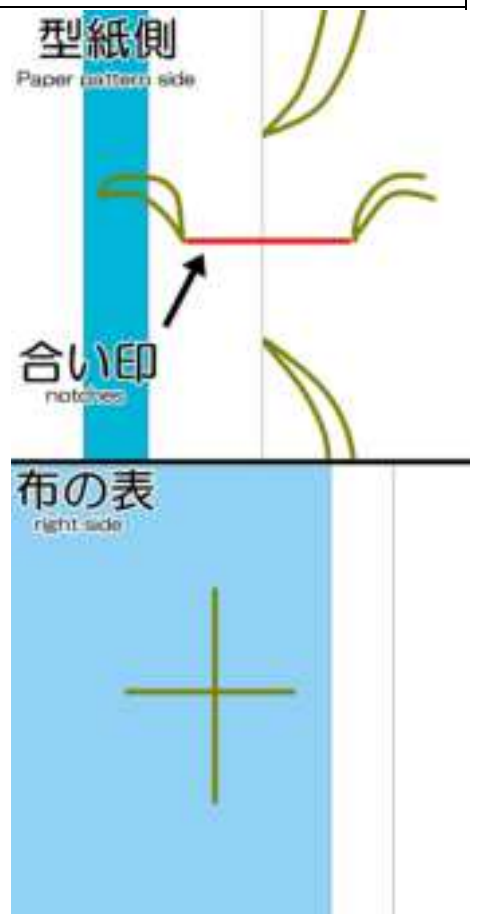
- A. 型紙から刺す  
B. 布を刺す  
C. 0.3cm 程度すくうように縫う  
D. 型紙を刺す  
E. 糸をたるませつつ 1.5cm 程度空けて再度型紙を刺す  
A～E を繰り返す。

〔上側はたるませて、下側の糸はたるませない。  
全ての線を写す必要はないので、細かく針を刺さなくても良い。〕





- ③ 角や合い印は下側(布側)から見て  
+ に見えるように針を刺す。



④ 上側のたるませた糸を切る。



⑤ まち針を抜く。

⑥ 糸を抜かない様に型紙だけを抜き取る。



⑦ 長い糸は 3mm 程度に切る。  
〔糸を抜き取らない様に注意。〕



⑧ しつけ糸が抜けないうちに、アイロンか指で糸を寝かせる。



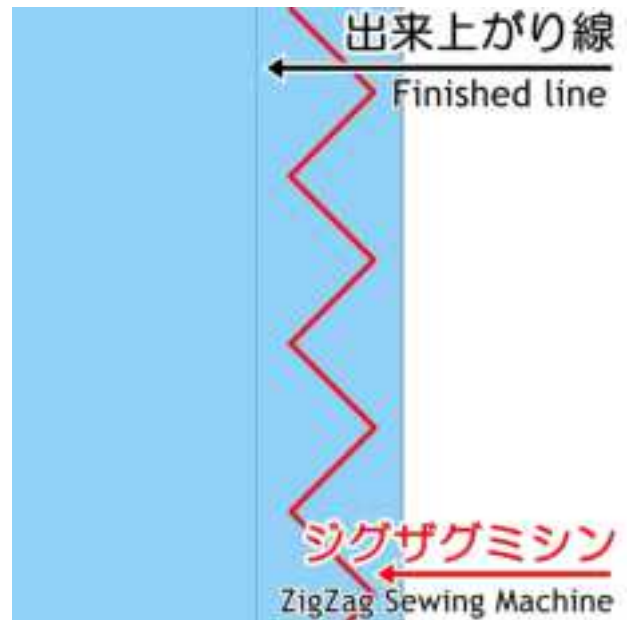
08. 前身頃、後身頃×2、前脇×2、  
後脇×2 の W に切り込みを入れる。

〔 W:ウエスト。胴体で一番くびれたところ。〕

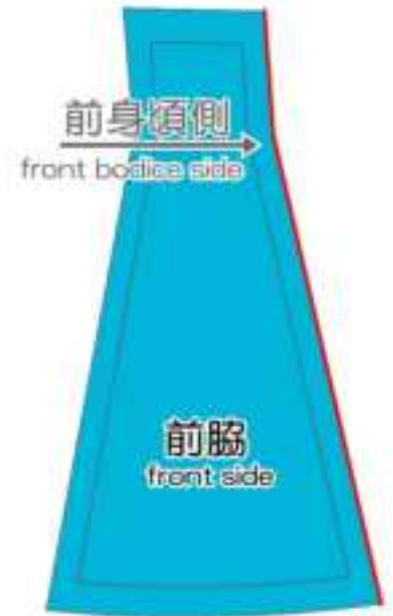


09. 前身頃の両脇にロックミシンか、  
家庭用ミシンのジグザグで縫う。

家庭用ミシンの縫い目を左図にする。  
布端から針が落ちないように、少し内側を縫う。



10. 前脇×2の“前身頃側”、  
後脇×2の“後身頃側”にロックミシンか、家庭用ミシンのジグザグで縫う。

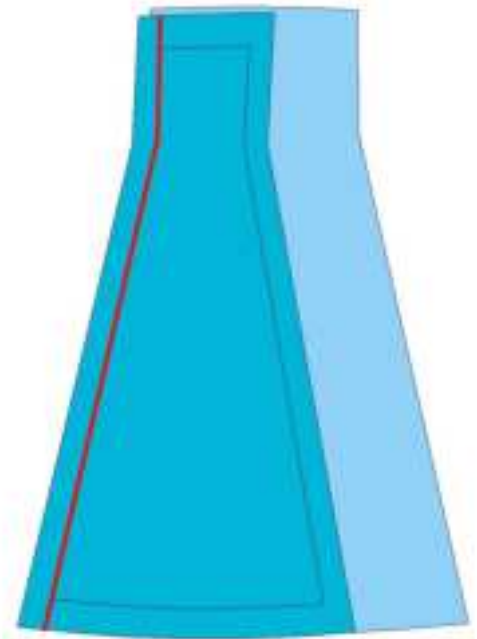


11. 後身頃×2の“後脇側”にロックミシンか、家庭用ミシンのジグザグで縫う。



12. 表が内側になるように、前身頃と前脇を合わせて縫う。

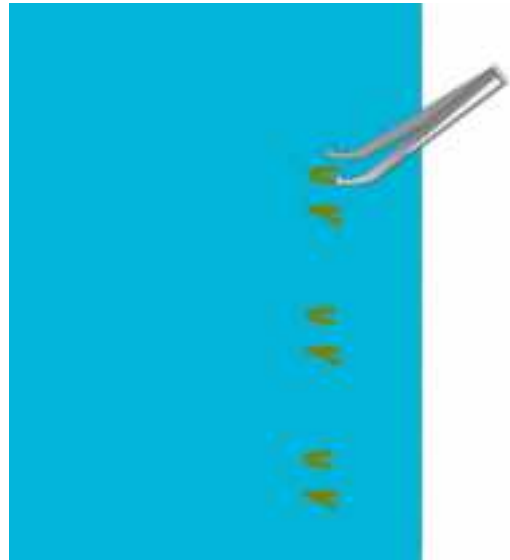
- “前身頃側”を前身頃に合わせる。
- 合わせる側を間違えない様に注意。
- 反対側も同じように縫う。





13. 縫ったところのしつけ糸を抜く。

〔しつけ糸が取り辛い時は、糸抜きや毛抜き等で抜く。  
以降、縫ったら余分なしつけ糸はその都度抜いていく。〕

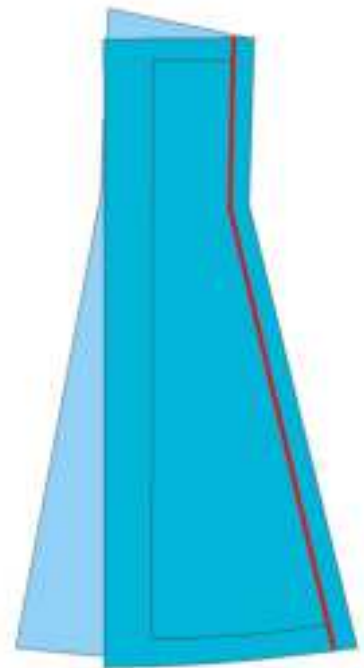


14. 縫い代を開いてアイロンをかける。

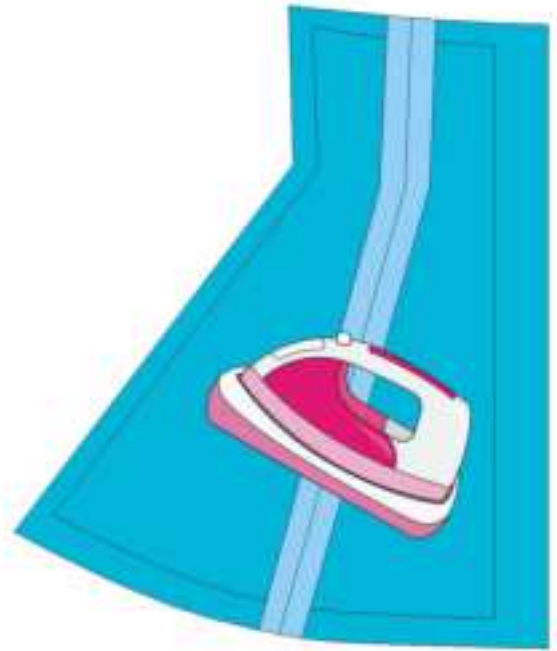


15. 表が内側になるように、後身頃と後脇を合わせて縫う。

〔“後身頃側”を後身頃に合わせる。  
合わせる側を間違えない様に注意。  
反対側も同じように縫う。〕



16. 縫い代を開いてアイロンをかける。  
〔 反対側も同じようにアイロンをかける。〕



- 
17. 前と後×2 の裾にロックミシンか、  
家庭用ミシンのジグザグで縫う。



18. 出来上がり線で折って縫う。

〔後側は反対側も同じように縫う。〕



19. 縁を縫う。

〔後側は反対側も同じように縫う。〕

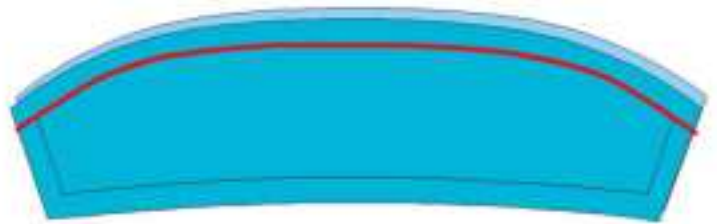




---

20. 裏布も同じ様に縫う。

21. 表が内側になるように、  
胸切り替えパーツの上同士を合わせて縫う。



---

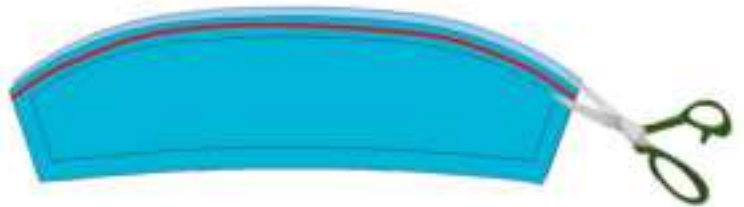
【手縫いの場合】

21-2. 縫い代に解れ止めを塗布する。



---

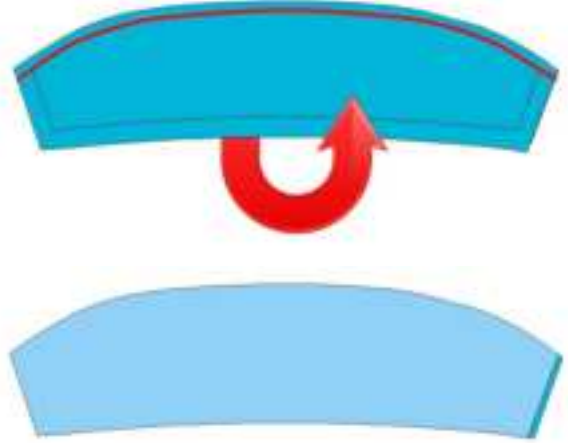
22. 縫い代を 0.3cm くらいにカットする。





---

23. 表に返す。



---

24. アイロンをかける。



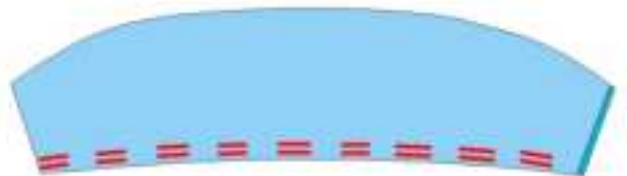
---

25. 端から 5~6mm くらいを縫う。



---

26. 胸切り替えパーツの下部にギャザーに  
”ギャザーを寄せミシン”を縫う。



- ①ミシンの上糸の糸調節を“弱”にする。  
 [ダイヤルの場合は0にする。]



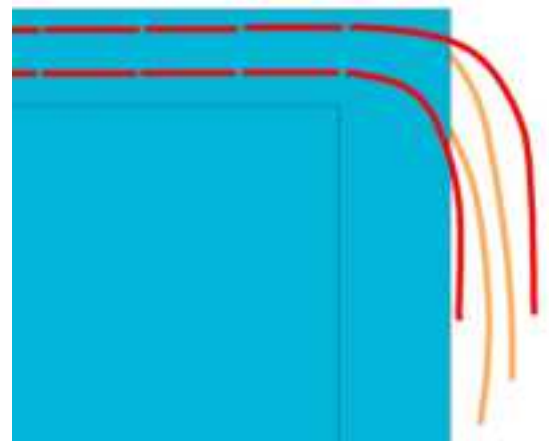
- ②縫い目の長さを4mm程度にする。



- ③縫い始めの糸は上下共に10cm以上出しておく。  
 [上糸と下糸の色を変えておくと、後でわかりやすい。]



- ④布の端から2mm程度のところを縫い、  
 縫い終わりの糸も10cm以上残して切る。  
 2本目は布端から4mm程度のところを縫う。

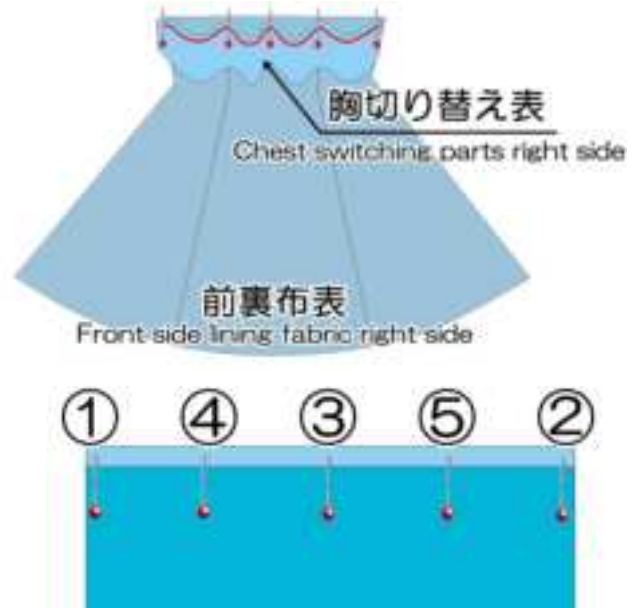


- ⑤上糸の調節(①)と、縫い目の長さ(②)を元に戻す。

27. 前裏布表に胸切り替えパーツ表を合わせて、ギャザーを寄せる。

待ち針は

- ①②布の両端からとめる。
- ③次に中央
- ④⑤最後にその間を埋める様にとめていく。



①型紙に書かれている I の印に合わせて、待ち針で止める。



②下糸だけを引っ張り、ギャザーを整えて待ち針でとめる。  
〔画像は下糸に黒糸を使用。〕



28. ギャザーを寄せたところを仮縫いをする。





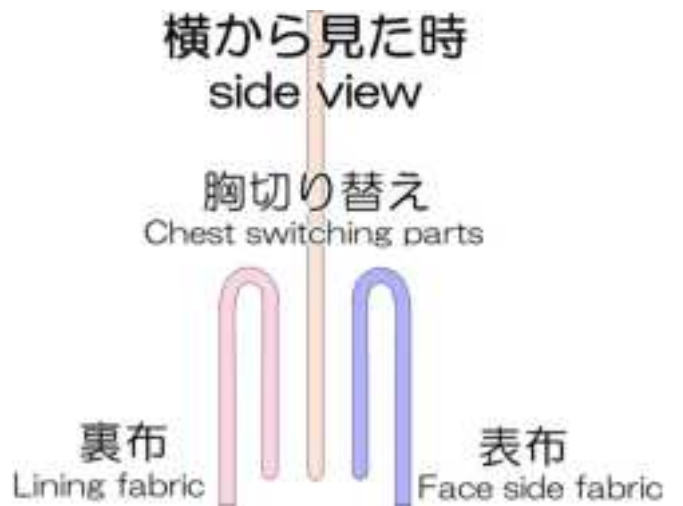
29. 28 の上に表布裏を合わせて縫う。



30. 胸切り替えパーツ以外を折り返す。







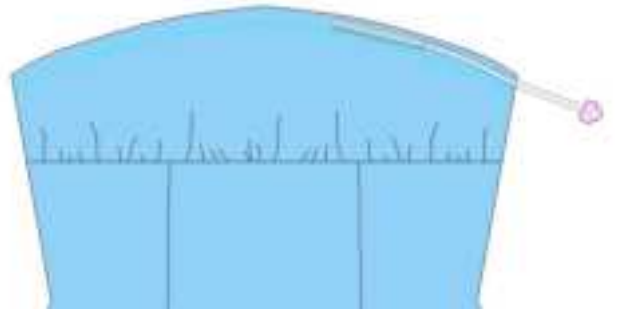
31. 胸切り替えと前の縁を縫う。



32. 胸切り替えパーツ上部にゴムを通す。

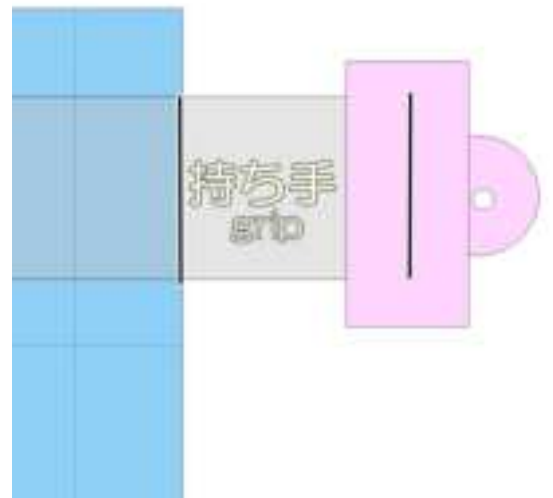
ゴムの長さ：14.5cm（持ち手部分を含む）  
市販のゴム通しに通らない場合は、  
安全ピンでも代用可能。  
反対側に最初にクリップ等をはさんでおく。



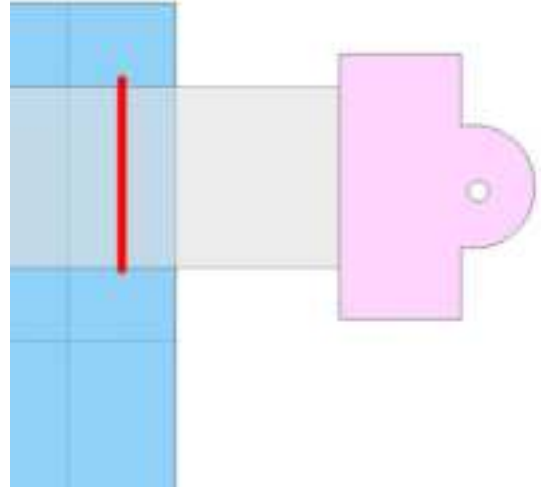


---

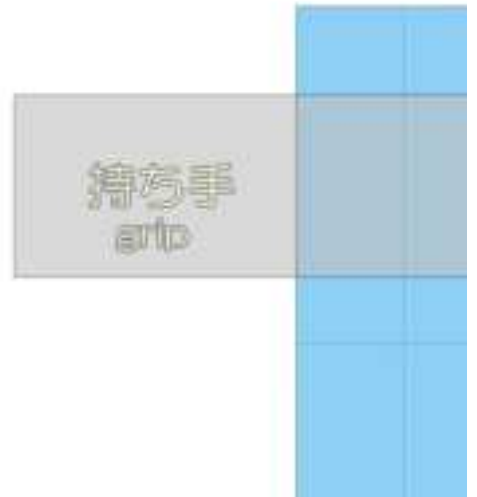
33. 持ち手を脇の縫い代に合わせる。



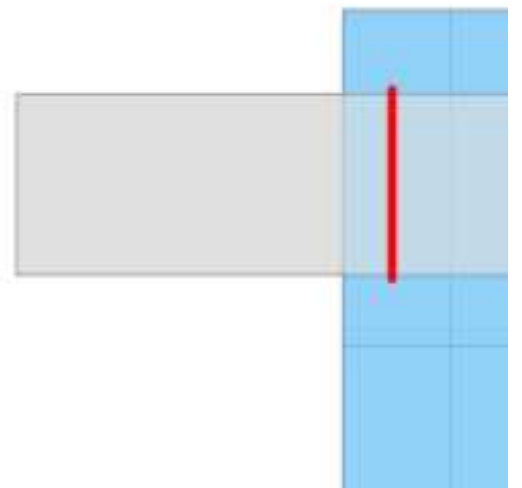
34. 縫い代にゴムを縫いとめる。  
縫い終わったら、クリップを外す。



35. ゴムを引き、反対側に持ち手を出す。



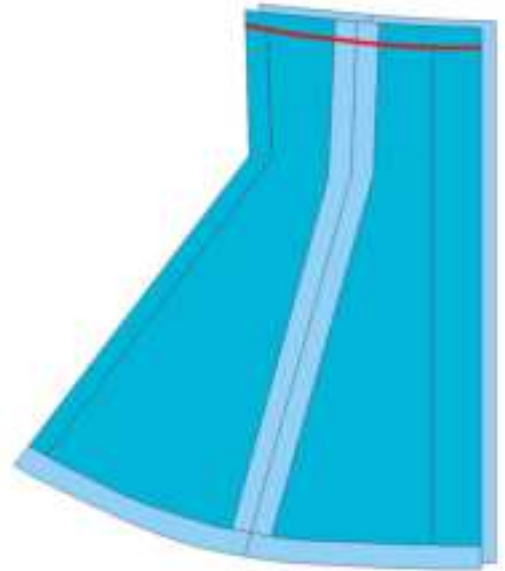
36. 縫い代にゴムを縫いとめる。



37. 持ち手部分をカットする。

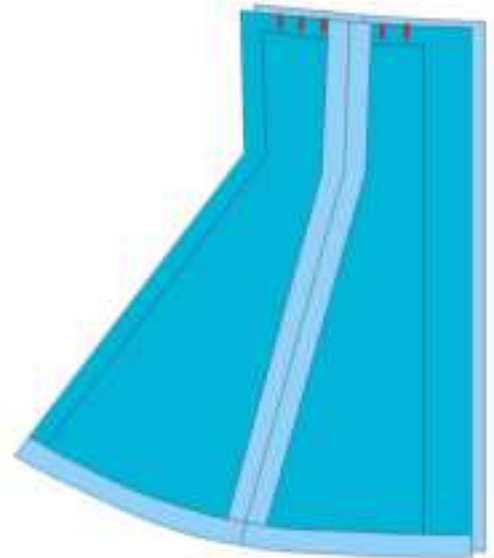
38. 表が内側になる様に後表布、後裏布を合わせて縫う。

〔 反対側も同じように縫う。〕



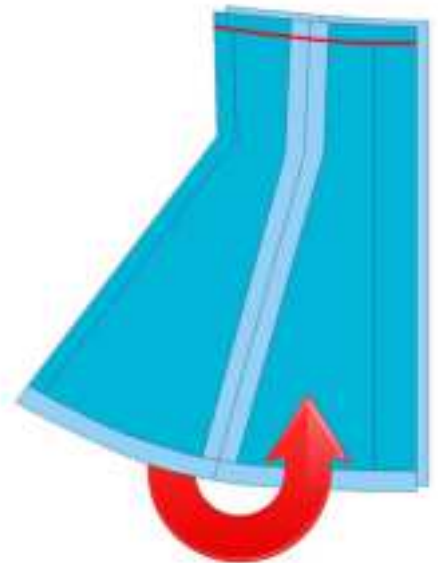
39. カーブに切り込みを入れる。

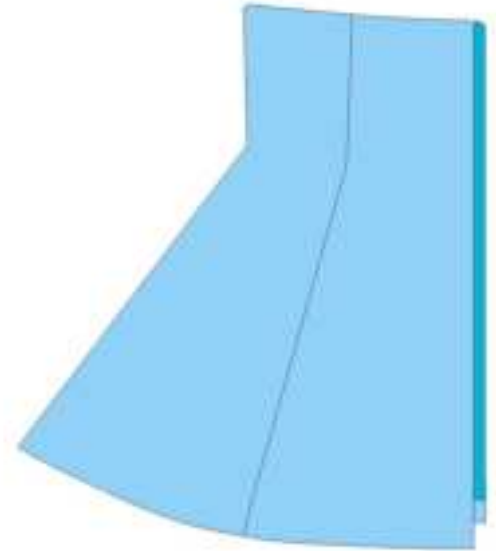
〔 反対側も同じように切り込みを入れる。〕



40. 表に返す。

〔 反対側も同じように返す。〕

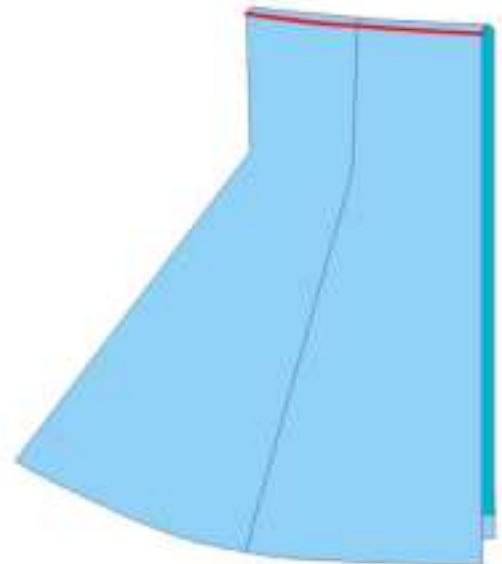




---

41. 縁を縫う。

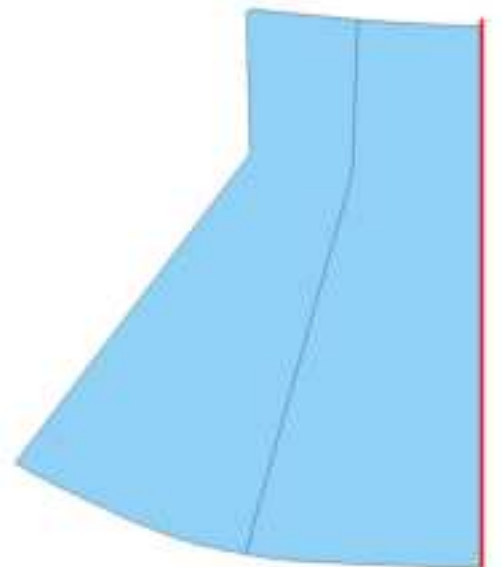
〔 反対側も同じように縫う。〕



---

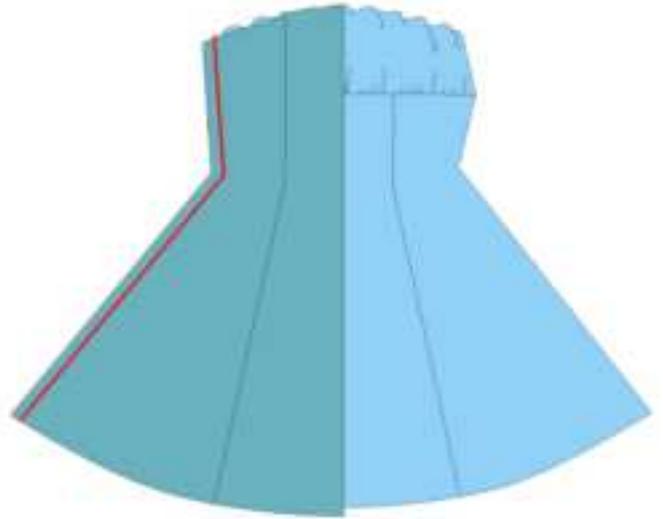
42. 背中側にロックミシンか、  
家庭用ミシンのジグザグで縫う。

〔 反対側も同じように縫う。〕

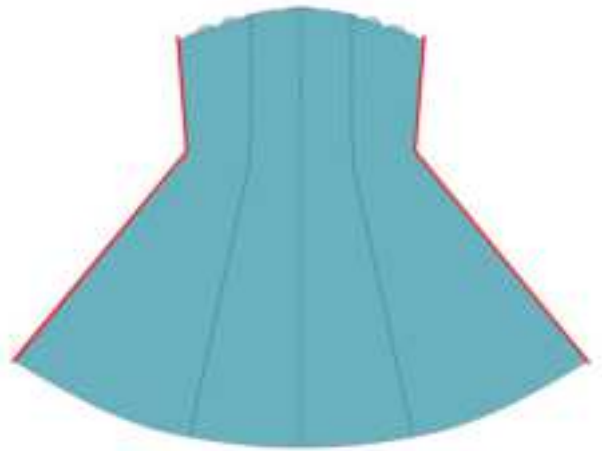


43. 表が内側になる様に、前と後を合わせて縫う。

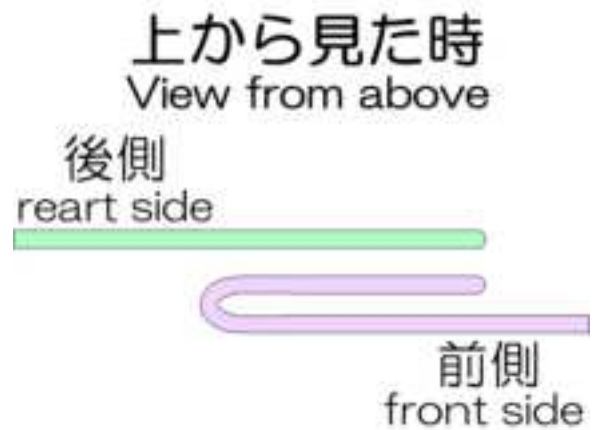
〔 反対側も同じように縫う。〕



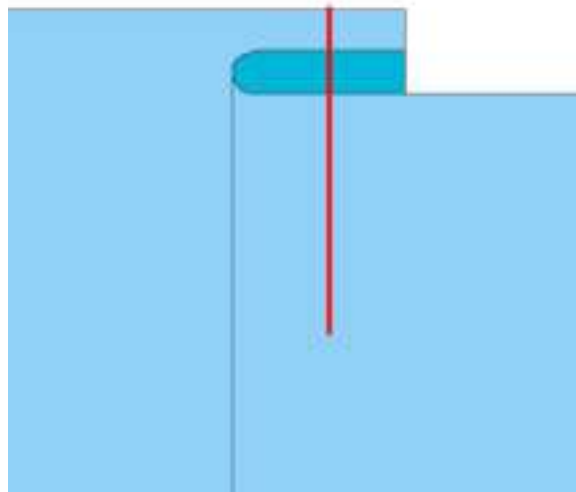
44. 脇をロックミシンか、  
家庭用ミシンのジグザグで縫う。



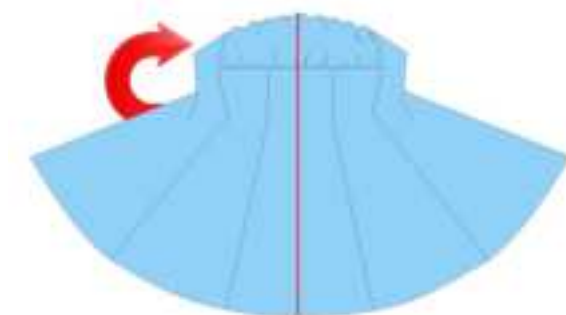
45. 脇の縫い代を前側に倒して、アイロンをかける。



46. 脇の上部を0.7cmくらい縫う。  
〔反対側も同じように縫う。〕



47. 表が内側になる様に、前中心を合わせる。



48. 身頃から開き止まりまでを4mm程度の縫い目で縫う。

〔仮止めなので返し縫はしない。〕



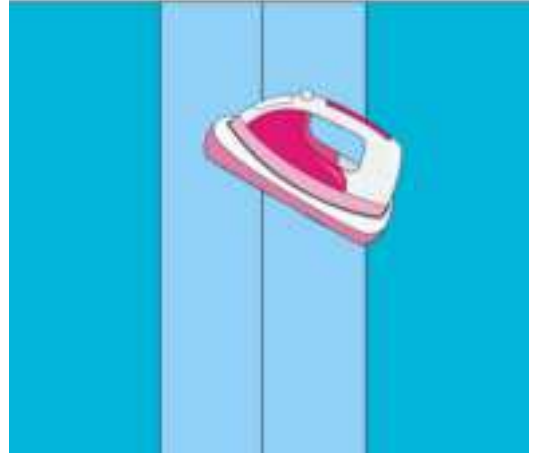
49. 48で縫った下から裾までを普通の縫い目で縫う。

〔ここは解れない様に返し縫いをする。〕



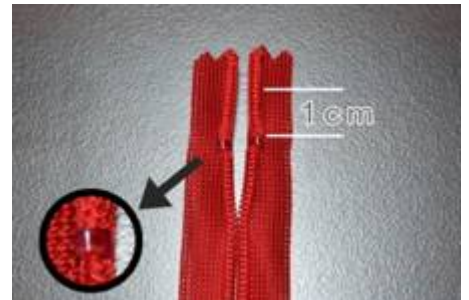


50. 縫い代を左右に開いて、アイロンをかける。

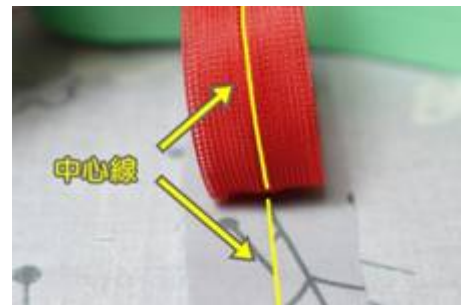


51. コンシールファスナーの上部を1cmになる様に切る。

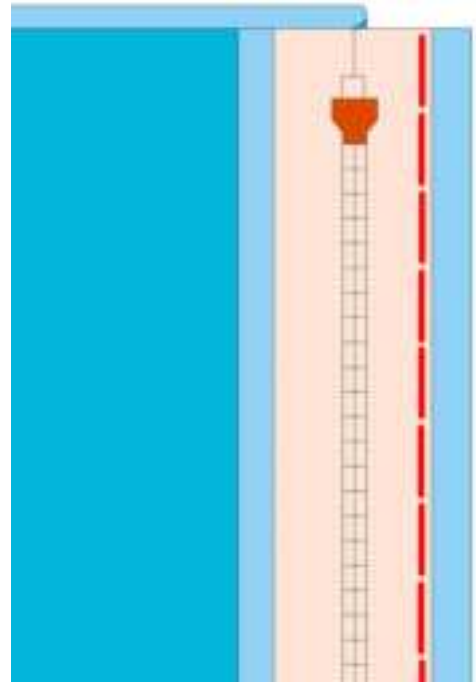
〔 コンシールファスナーの上部に透明の“上止”があるので、  
その上を1cmに切る。〕



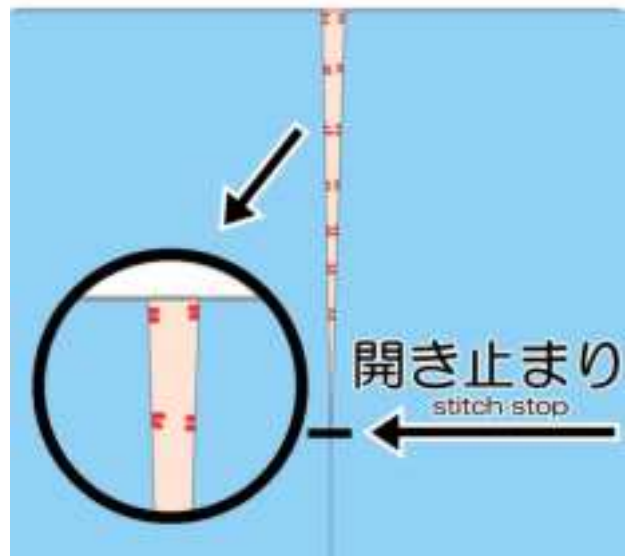
52. コンシールファスナー中心と、34で開いた縫い目を合わせる。



53. 仮止めをする。反対側も同じように縫う。  
 [ 本体は避けて、ファスナーと縫い代のみを縫う。



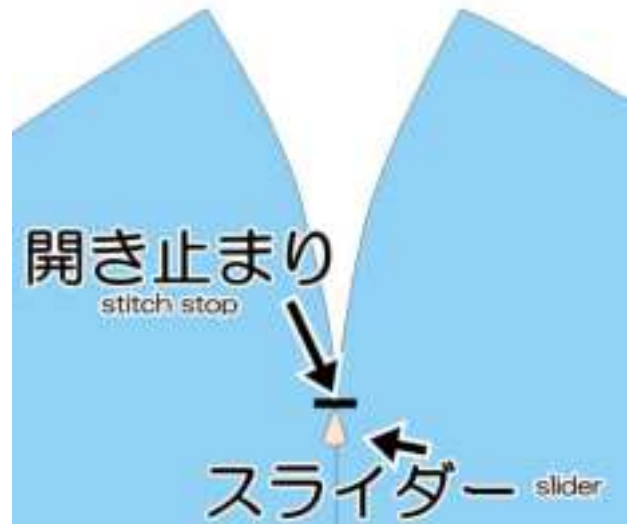
54. 身頃から開き止まりまでの糸を切る。  
 [ 開き止まりから下の糸を切らない様に注意。  
 リッパーを使うと切りやすい。



55. ミシンにコンシールファスナー押さえを取り付ける。  
 [ 右図の様なアタッチメントも売られている。  
 おすすめはミシンの純正品、もしくはミシンの  
 対応メーカー名が記載された物。  
 無記名のものは場合によっては、  
 ミシンに合わない事もあるので注意。

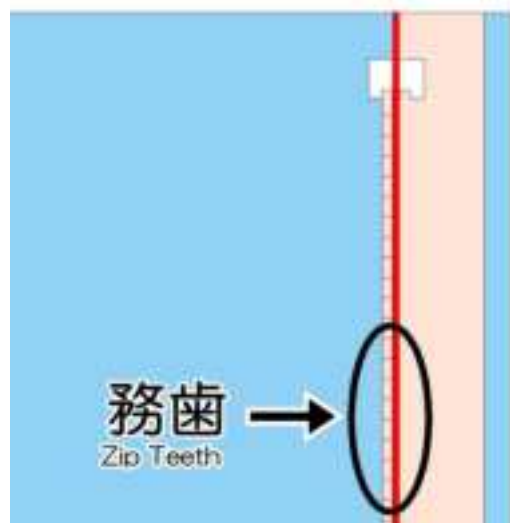


56. スライダーを開き止まりまで下げる。



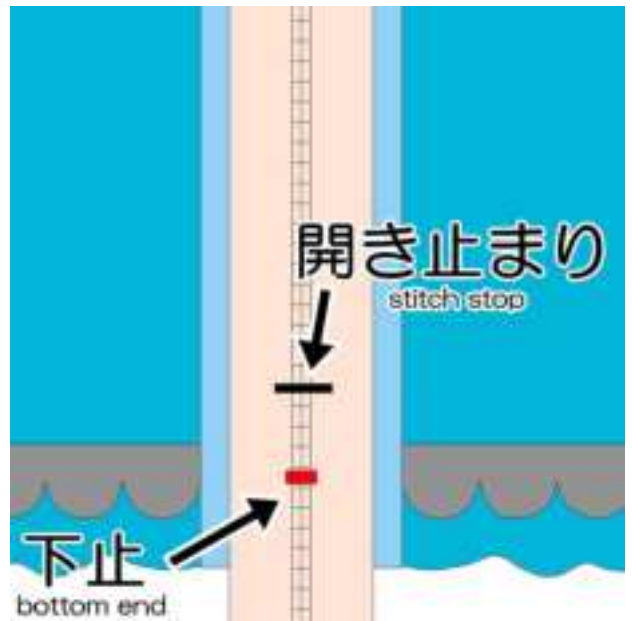
57. 務歯(むし)を押さえの溝に入れて、開き止まりまで縫う。

- 反対側も同じ様に縫う。
- スカート表から縫う。
- 布端が右の時は左側の溝に、布端が左の時は右側の溝に務歯を入れる。
- 務歯：ファスナーを開閉する為に歯のようになって連なっている部分の事。

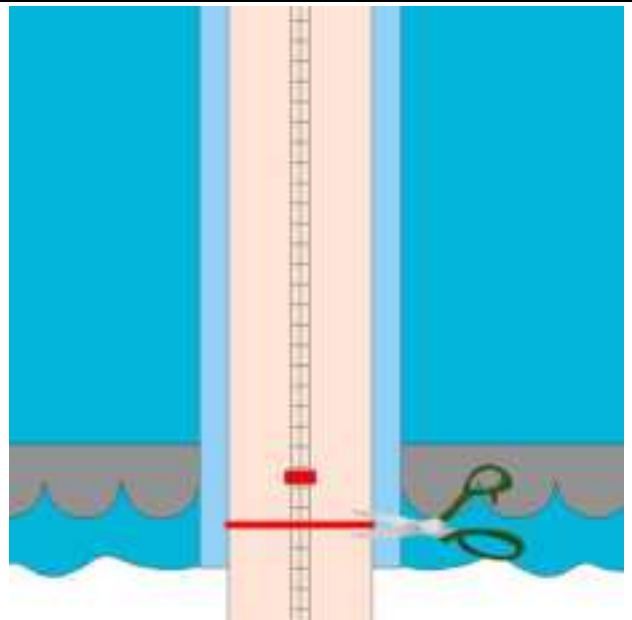


58. コンシールファスナー押さえを、普通の押さえに戻す。

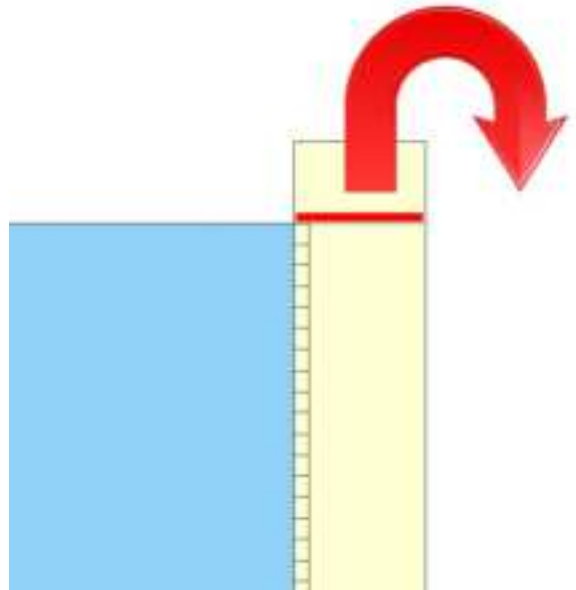
59. 下止の金具を、開き止まりの1cmくらい下に移動して、ペンチで潰して動かない様にする。

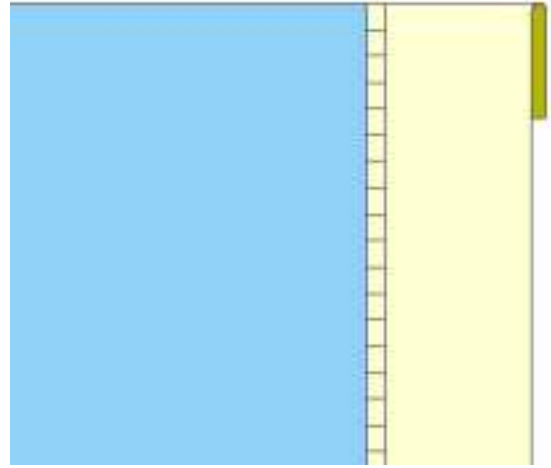


60. 下止の下、1cmくらいをハサミでカットする。

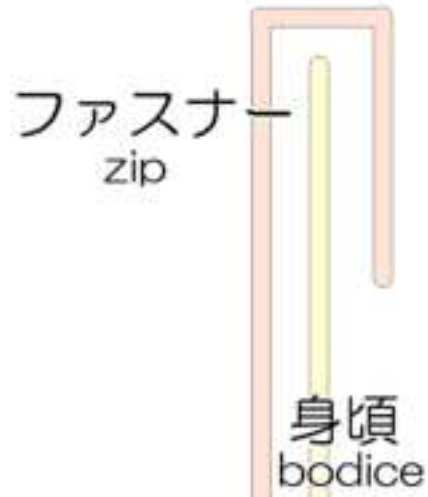


61. 身頃から出ているファスナーを裏へ折る。

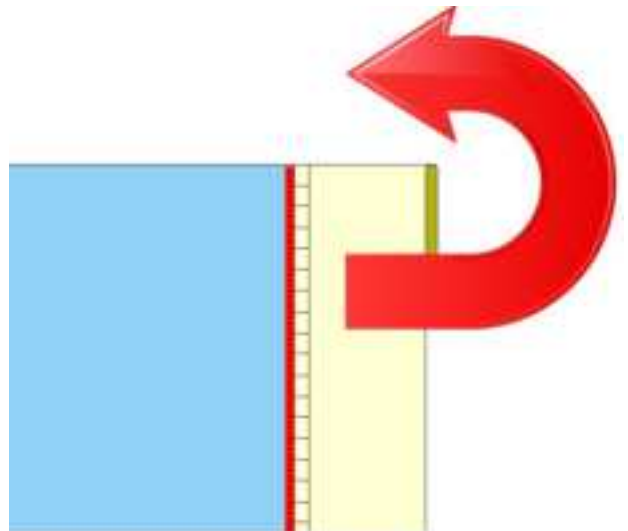


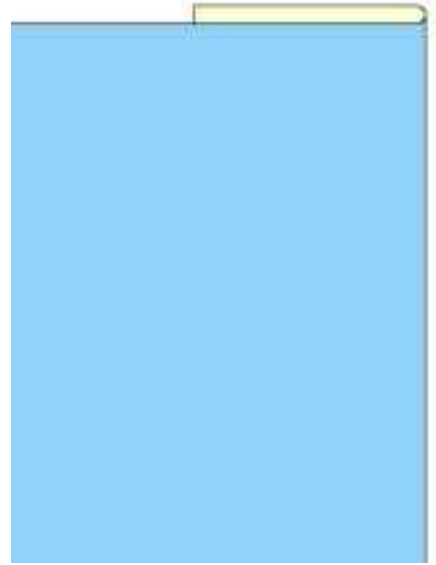


横から見た時  
side view

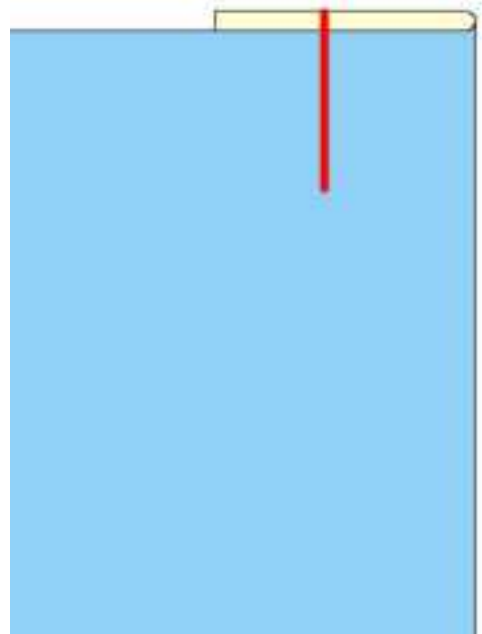


62. ファスナーと縫い代を身頃へ折る。

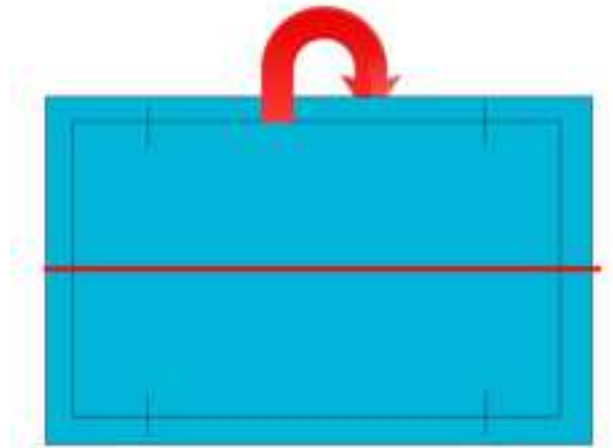




63. 折り返したところと身頃を 7mm 位縫って固定する。



64. 表が内側になる様に上リボン、下リボンをそれぞれ折る。



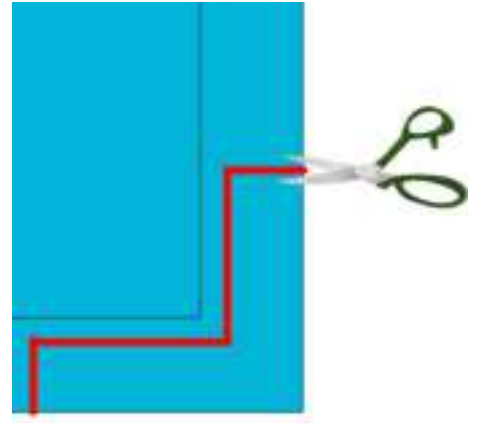


65. 上リボン、下リボンの開き止まりまで縫う。



66. 上リボン、下リボンの角をカットする。

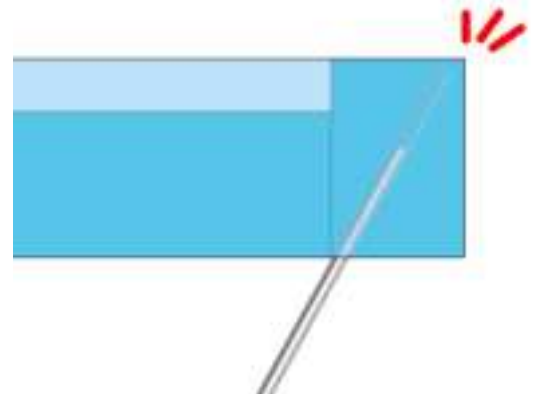
〔 反対側も同じようにカットする。〕



67. 上リボン、下リボンを表に返して、太い針の“糸を通す方”

で角を優しく押し出す。

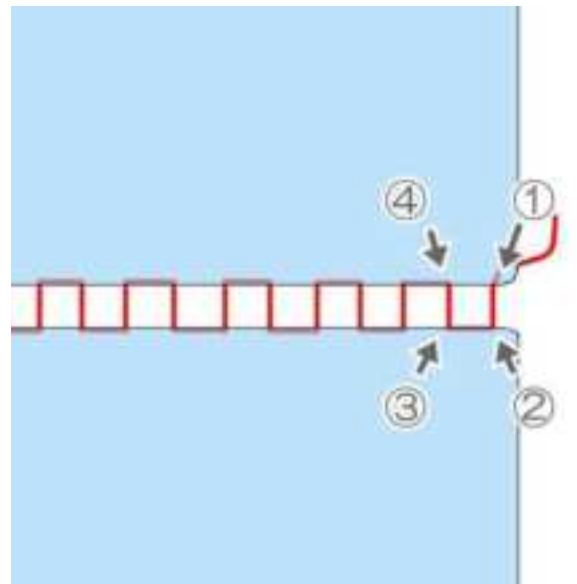
〔 反対側も同じようにカットする。〕



68. 開きを“はしごかがり”でとじる。

- ① 布の裏側から針を刺す。
  - ② 反対側に針を刺し、布を 4mm 程すくう。
  - ③ ②ですくった先から針を出す。
  - ④ 反対側に針を刺す。
  - ⑤ ①～④を繰り返す。
- 〔 針は布に対して垂直に刺すと、終盤で布の長さが違う等のトラブルが起き辛い。〕

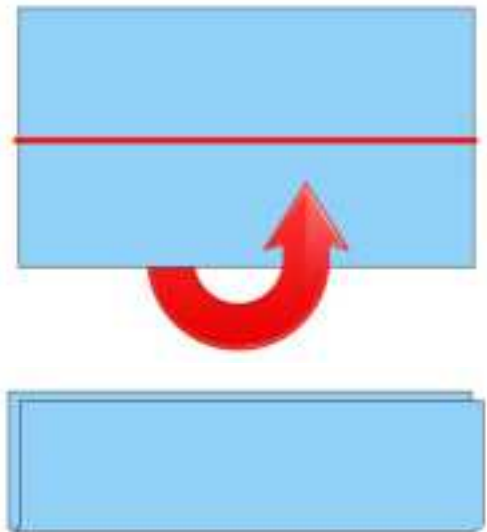




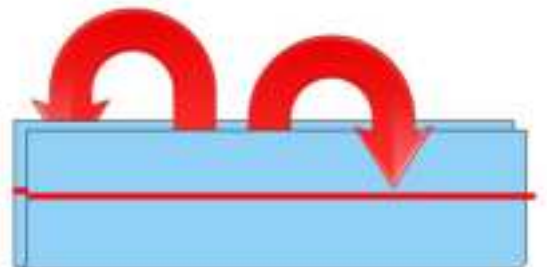
69. 上リボン、下リボンにアイロンを掛ける。



70. 上リボン、下リボンを中心で折る。



71. 上リボン、下リボンを更に中央を左右に折る。







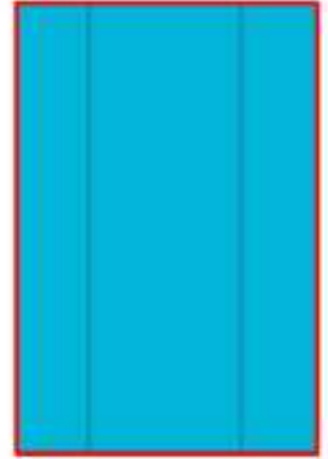
---

72. 上リボン、下リボンの縦中央を留める。



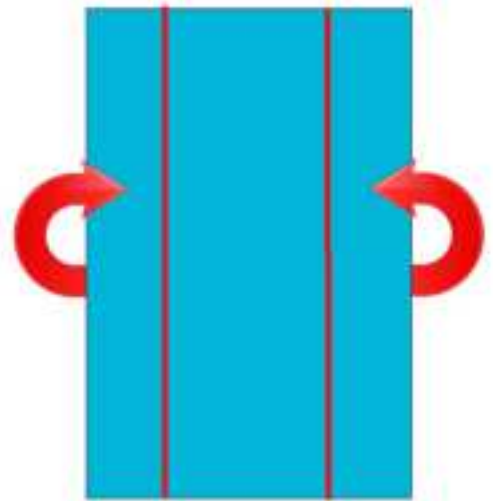
---

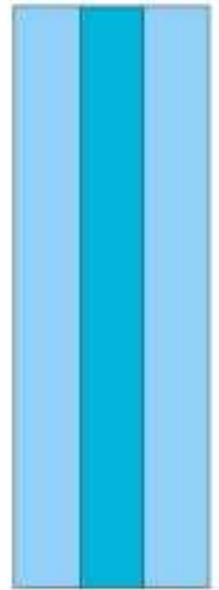
73. 中央パーツの周囲に、  
ロックミシンか家庭用ミシンのジグザグで縫う。  
〔 解れ止め液を塗布してもよい。〕



---

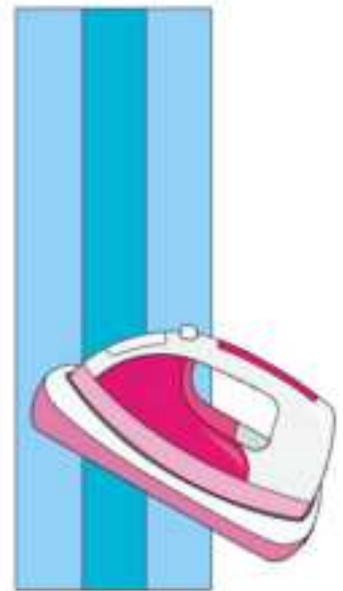
74. 中央パーツの両サイドを折る。





---

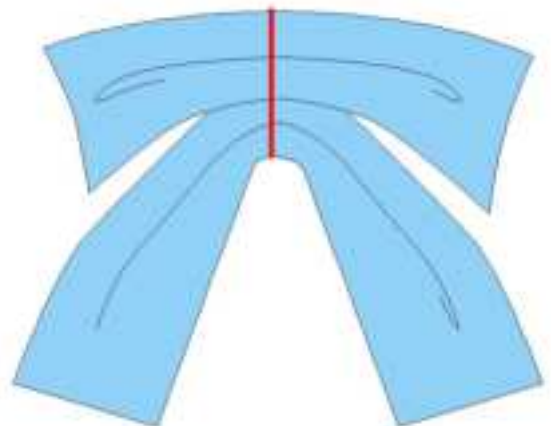
75. 中央パーツにアイロンをかける。



---

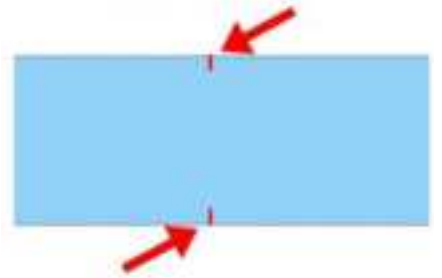
76. リボン上下を繋げる。

〔両サイドを縫い留めると簡単に固定出来る。〕



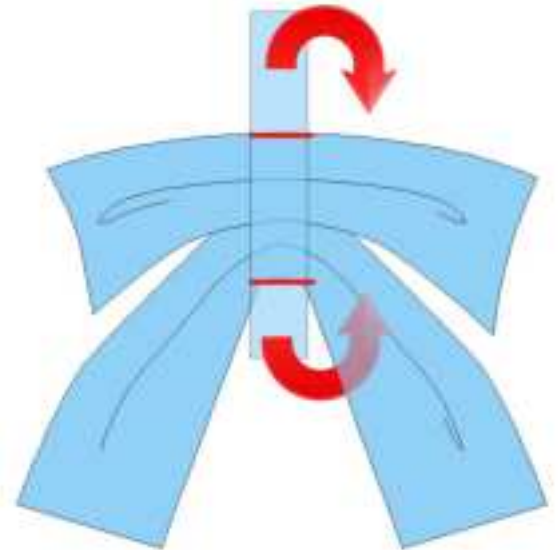
# 上から見た時

View from above



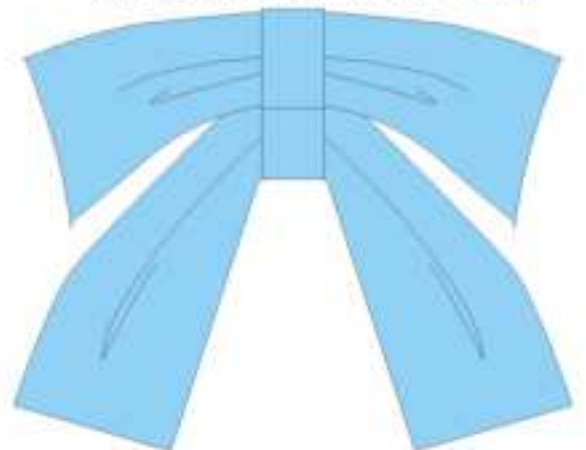
77. 中央部分をリボンに巻く。

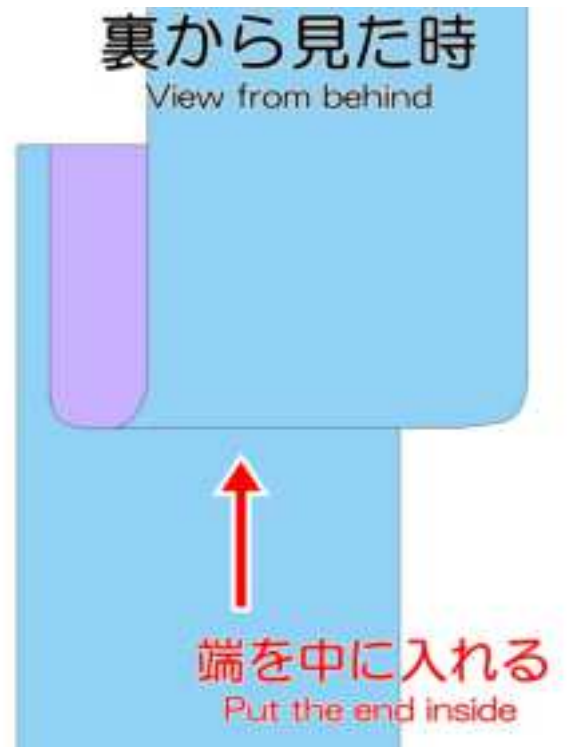
- 上側を少し長めにする。
- 上側の端を中に折り込む。



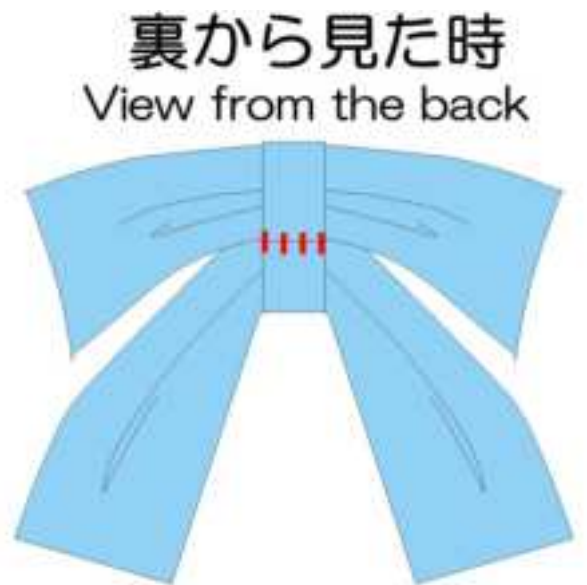
# 裏から見た時

View from the back

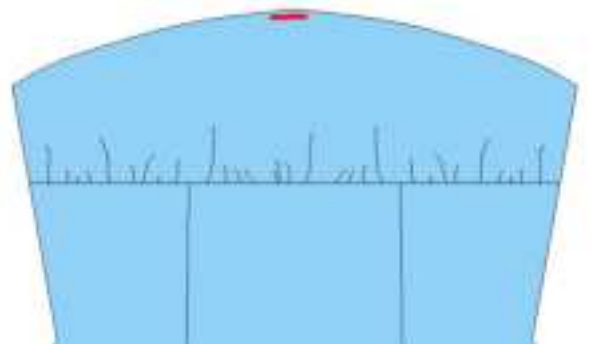


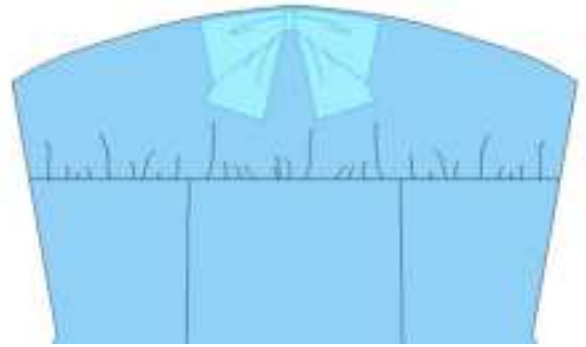


78. 折った部分を縫い留める。

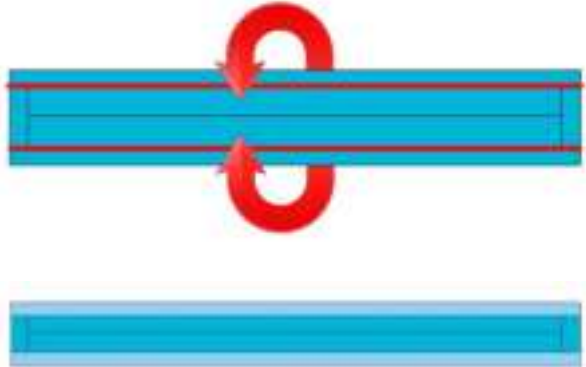


79. 前の中央にリボンを付ける。

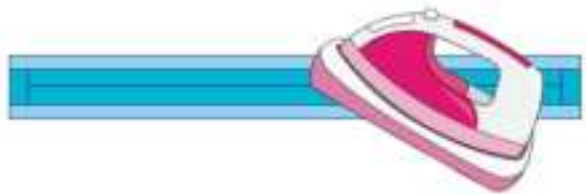




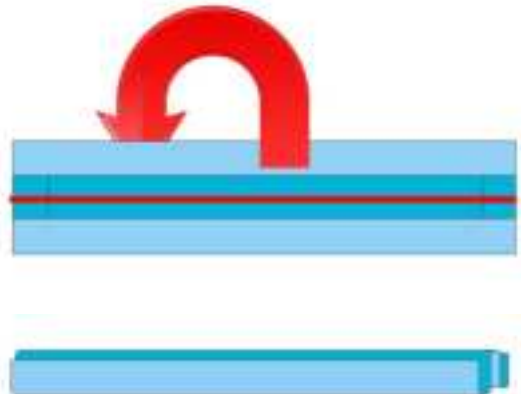
80. 肩紐×2 の長い方を折る。



81. 肩紐×2 にアイロンをかける。



82. 肩紐×2 の表が内側になるように中心で折る。



83. 肩紐×2 の両端を縫う。



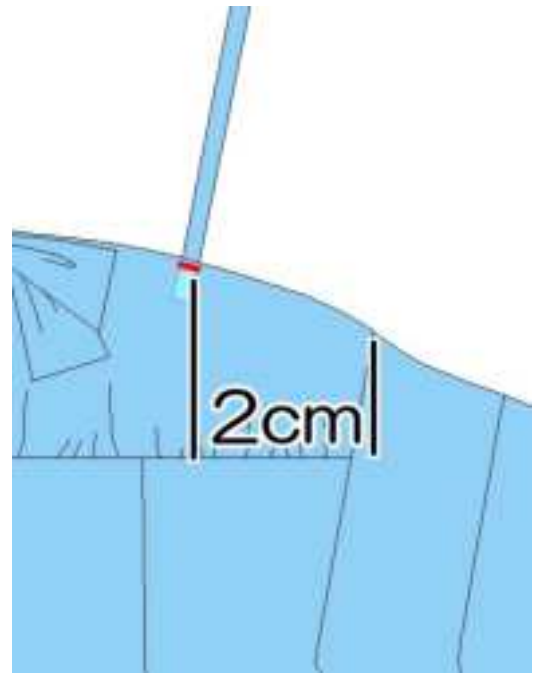
84. ひっくり返して、太い針の“糸を通す方”で角を優しく押し出す。

85. 肩紐×2 の縁を縫う。



86. 脇から2cm くらいの位置に肩紐をつける。

〔 縫い目を表に出したくない場合は、裏布だけに縫い付ける。〕



お疲れ様でした！